

平成 28 年度 第 3 回 沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨（案）

日 時 平成 28 年 10 月 17 日（月） 14：00～16：55
場 所 管理棟 2 階 小会議室
構 成 員 7 名

（幹事会委員）

11号委員（がんセンター長）	増田 昌人
16号委員（沖縄県立中部病院）	朝倉 義崇
16号委員（那覇市立病院）	友利 寛文（代理：松野和彦医師）
17号委員（沖縄県立宮古病院）	松村 敏信
17号委員（沖縄県立八重山病院）	玉城 和光
18号委員（北部地区医師会病院）	柴山 順子
21号委員（琉球大学医学部総務課長）	金城 邦光

（オブザーバー）

沖縄県立中部病院	新屋 洋平
琉球大学医学部附属病院地域医療部	金城 秀徳

（陪席者）

がんセンター	城間 彩乃、高橋 ユカ
医学部総務課総務第二係	本郷 弘子

○議事進行に際し、机上配付された議事次第及び資料一覧を基に、増田議長から会議資料説明があった。

議事要旨・委員一覧

1. 平成28年度第2回沖縄県がん診療連携協議会幹事会議事要旨(7月11日開催)について

増田議長から資料1に基づき、第2回幹事会議事要旨(平成28年7月11日開催)の確認があった。

2. 平成28年度第2回沖縄県がん診療連携協議会議事要旨(8月12日開催)について

増田議長から資料2に基づき、第2回協議会議事要旨(平成28年8月12日開催)の確認があった。

3. 平成28年度第2回沖縄県がん診療連携協議会議事録(8月12日開催)について

増田議長から資料3に基づき、第2回協議会議事録(平成28年8月12日開催)の確認があった。

4. 協議会・幹事会・部会委員一覧について

増田議長から資料4に基づき、委員の変更について報告があった。

審議事項

1. がん診療病院のグループ指定について

増田議長から、北部地区医師会病院（以下、医師会病院）と那覇市立病院間のグループ指定の解消と、医師会病院と琉球大学医学部附属病院（以下、琉大病院）のグループ指定の承認の件について、説明があった。この件は、本来は、幹事会での議論及び協議会での承認を得る必要がある。この件に関しては、医師会病院と琉大病院の病院長間において電話で議論し、グループ指定について合意がとれていることの説明があった。

柴山委員からは、これまで那覇市立病院と連携構築を試みたが取り組みが進まず、実績報告ができないこと、琉大病院とは新たな仕組みを構築しなくても現状の診療連携で対応が出来るとの、補足説明があった。

増田議長からは、今後の申請に際して、書類の作成等について医師会病院に更なる協力をお願いしたいとの要望があり、柴山委員からも協力したいとの意見があった。

本件については、幹事会としては承認するとの意見であった。書類申請の締切期限があるためグループ指定の変更に関する手続きは進め、そのことも含めて、次月の協議会で諮ることになった。

なお、医師会病院からは、那覇市立病院へは、予め友利委員に説明しているが、病院長の了知については、代理出席した松野医師から確認していただくことになった。

2. 「沖縄県：医療圏別／がん種別 死亡数削減プロジェクト（大腸がん）」について

増田議長から、前回の協議会にて総論として承認された本事項について、協議会藤田議長と相談して作った当該プロジェクトのたたき台（資料5）について説明があった。本幹事会での議論を踏まえて案として纏め、次月の協議会に諮る旨の説明があった。併せて、本プロジェクトを進めるにあたり、プロジェクトに関係する委員会のメンバー構成について確認し、了承された。

審議に際して次の様な意見があった。

- ・松野先生から予算に関しての質問があり、当初は手弁当だが、県には今後予算をお願いしていると思っていると増田議長から説明があった。また、沖縄県がん対策推進計画検討会でも、委員の中部病院本竹院長からいくつか提案があり、このプロジェクトは沖縄県外科会が中心となると良い結果が得られると思われるので、そちらにも話しておくので、後日連絡をとって協力をするようにとの議論があったことが報告された。
- ・玉城委員と松村委員から、予防対策では、義務教育段階から飲酒、喫煙について教育が必要で、地域を巻き込んだ教育と連携、啓蒙が必要である。教員や保健師さんの教育をどうするかは課題もあるので、その議論も必要であるとの意見があった。
- ・松村委員から、大腸がんは拠点病院のカバー率が30%なので、プロジェクト委員は症例数の多い病院にお願いするのが良いのではという意見がでた。増田議長から、症例数が多い病院からの委員も想定したが、藤田議長の意向があり、最終的にコンパクトな人選になったとの説明があった。松村委員からは、それならば、沖縄県外科会からの推薦委員や、沖縄県消化器内視鏡会からの推薦委員は症例数の多い病院から入っていただくのが良いとの意見があった。
- ・朝倉委員からは、評価のためには、標準治療順守率等の調査を始めとする調査が必要で、沖縄県外科会も含めて広範囲に調査が必要であるという意見があった。
- ・ロジックモデルについて複数の委員から質問があり、増田議長より、この件はプロジェクト委員に協議していただき、何に重点を置くか絞り込み作業をしてもらうことになることになると説明があった。
- ・今後、プロジェクトおよびプロジェクトに関係する委員会委員については、県担当課を始めとして、県医師会、沖縄県外科会、沖縄県消化器内視鏡会などの関連する団体等との調整を行いつつ、進めていくことが確認された。

3. 「2014年症例院内がん登録集計報告書」の改訂について

(1) 改定案について

(2) 院内がん登録実施施設への許可と協力依頼（承諾書）について

増田議長から資料6及び資料7に基づき、2014年症例報告書について県内の17医療機関に協力依頼することの説明があった。併せて、2013年症例集計報告書との変更点等について、琉球大学医学部附属病院がんセンターの高橋さんから補足説明があった。

改定案については、概ね了承された。

なお、5年相対生存率の提示については、全面的に公開することに関しては、全員の賛同を得た。ただし、沖縄県のデータについて予後判明率が悪く、症例数が少ないため、その公開の基準値については、国立がんセンターの院内がん登録専門家に確認のうえ示すことになった。

また、当該集計報告書について、ホームページを立ち上げて検索可能なサイトを構築する予定であるとのことであった。

4. 平成28年度の協議会・幹事会の開催の日時について

増田議長から資料8に基づき、今後実施予定の協議会及び幹事会の開催日について確認があり了承された。

5. 平成28年度第3回協議会の議題調整について

増田議長から資料9に基づき、本幹事会での検討を踏まえて、協議会へ審議提案する旨説明が

あり、必要に応じてメール確認することが了承された。

6. その他

特になし

報告事項

1. 平成28年度第1回沖縄県がん対策推進協議会について

増田議長から資料10に基づき、県の保健医療部担当者より報告予定としていたが、本日担当者が欠席のため省略する旨説明があり、協議会では県担当者から説明予定であるとの報告があった。

2. 沖縄県がん患者等支援事業の活動報告について

増田議長から資料11に基づき、各離島のがん療養場所ガイド活用に関する説明会の実施について報告があった。

3. 沖縄県地域統括相談支援センターの活動報告について

増田議長から資料12に基づき、琉大病院内におかれている沖縄県地域統括相談支援センターのピアサポート業務の集計について報告があった。

4. 第58回 がん対策推進協議会

増田議長から、資料13に基づき報告があり、添付資料についての詳細は各自確認するよう発言があった。

5. 第59回 がん対策推進協議会

増田議長から資料14に基づき、報告があり、添付資料についての詳細は各自で確認するよう発言があった。

6. 第60回 がん対策推進協議会

増田議長から資料15に基づき、報告があり、添付資料についての詳細は各自で確認するよう発言があった。

7. 第9回 厚生科学審議会予防接種・ワクチン分科会

増田議長から資料16に基づき、報告があった。

8. ヒトパピローマウィルス感染症の予防接種後に生じた症状の診療に係る研修会

増田議長から資料17に基づき、報告があり、厚生労働省はワクチン再開に向けて検討中で、年度内に何らかのアクションが出される見込みという旨の補足説明があった。

9. 第3回 がん等における緩和ケアの更なる推進に関する検討会

増田議長から資料18に基づき、緩和ケアの提供体制についての報告があった。

10. 第19回 がん検診のあり方に関する検討会

増田議長から資料19に基づき、報告があった。

11. 第3回 がん検診受診率等に関するワーキンググループ

増田議長から資料20に基づき、報告があり、添付資料についての詳細は各自で確認するよう発言があった。また、がん検診受診率について加入保険でばらばらであった検診受診率を一つに纏める方策が、厚生労働省から今後示される予定である旨の補足説明があった。

12. 第8回 がん診療提供体制のあり方に関する検討会

増田議長から資料21に基づき、報告があり、拠点病院のあり方についての議論を取り纏めたものとなっており、添付資料について各自で確認するよう発言があった。

13. 第10回 HTLV-1対策推進協議会

増田議長から資料22に基づき、報告があった。

14. 「がん教育」について

増田議長から資料23に基づき、報告があった。今後、学校等においてがん教育が行われる際の指導方針が示されており、県または市町村教育委員会から授業の協力願いがある場合の参考としていただくよう説明があった。

関連して、11月16日（水）に沖縄市立宮里中学校で研究授業の実施予定である旨の報告があった。

15. その他

特になし

部会報告事項

議長から、各部会報告事項については割愛し、添付の資料は各自で確認するよう発言があった。

なお、普及啓発部会の取り組みとして、第6回がん検診啓発ポスターデザインコンテストについて現在募集中の旨説明があり、来年2月の協議会で投票を行い、次年度第1回の協議会で表彰の運びとする旨の説明があった。

1. 緩和ケア部会（資料24）
2. がん登録部会（資料25）
3. 相談支援部会（資料26）
4. 地域ネットワーク部会（資料27）
5. 普及啓発部会（資料28）